

会員募集

明るい豊かなまち三原のために
勇気の第一歩を踏み出そう!!

社団法人 三原青年会議所は地域の
未来を築くため、地域の笑顔のために
様々な活動を企画し実践しております。

そして今後も故郷の為、また次代の
三原を担う子ども達のために志を同じ
くし、ともにまちづく活動をしてゆく
仲間を募集しています。

そして...
ともに学び・活動し・成長しよう

奉仕

修練

友情

入会資格

- ・20~40歳まで
- ・三原市及び近郊に住んでおられる又は勤務されている方(男女は問いません)

ホームページからも活動内容がご覧いただけます。

HP : <http://mihara-jc.com>

ちょっと

一言

私は先月のやっさもっさ(10月号)をみて三原青年会議所を知りました。感想としてカレーライス会の記事など全般的によく考えられていると思いました。現在の三原の問題点などから世界情勢についてなどの考えが主張されていてとても参考になりました。

現在、三原にも沢山の解決していかなければならないことがあると思います。駅前の跡地などもそうですが、何より私たち市民が住んでいて自慢できるまちであることが必要だと思います。そして紙面にも掲載してありましたが、私がとくに興味があるのが現在工事中の三原バイパスです。道の駅など色々として検討している途中だと思いますが、三原にとってより良い所になってゆけばいいと思います。

(久井町 51歳 女性)

◆三原に元気がないとよく耳にするが、これは三原に限らず日本列島全体の問題と感ずる。近年、事業所の撤退・廃業が見受けられる。その地域の盛衰は、その地域の人間の知恵の有無によるといえる。◆無用のものをあれこれ希望するよりも、あるものを活かす事を考えることが賢明ではないだろうか。昔からこの地域は三原藩校の明善堂をはじめとして人材育成の盛んな地である。その流れを継いで時代に先駆けて女子師範学校の設立、広島大学教育学部へと引き継がれ、その延長線上に県立広島大学三原校の存在がある。人づくりの伝統を活かした人を中心に捉えたまちづくりをする時である◆そして海山川の自然に恵まれたこの三原をどう磨きをかけて光り輝かしていくか、これがここに住む我々の知恵の出どころであり、その活動そのものがまちづくりだと考える◆「瀬戸の海一兆円構想」を湯崎知事が提唱しているが、三原も海を活かして観光やそれに関わる産業を一つの柱として育てることも大切ではないだろうか。いざれにしても今こそ我々三原市民の力を集結してよいものを見つけて出して育てていくことで、この難局を打開できるのではないかと考える。

またかきいふ

編集後記

この11月号「やっさもっさ」で、2010年度の最終号を迎えることとなりました。発行にあたりまして、ご支援、ご協力いただきました皆様には深く感謝いたします。この「やっさもっさ」は私たち(社)三原青年会議所自主財源と協賛企業の協賛金で発行しております。本誌は私たちのまちづくり活動を広く市民の皆様へ知っていただき三原のまちづくりへと繋がっていただくと考え発行しています。今後とも(社)三原青年会議所そしてこの「やっさもっさ」へのご理解とご協力を頂きますようお願い申し上げます。

2010年度 社団法人 三原青年会議所

- 理事長 原 邦高
担当副理事長 小林 正典
広報委員長 古本 幸久
副委員長 高山慎一郎
委員 蛭原 美子
" 兼綱 猛晴
" 木田 多泰
" 笹井 健司
" 重末 博之
" 中野佑一郎



理事長お礼

ちょうこく
超克 ~変革の瞬間、今をのりこえろ! 未来を切り拓くために~

私たち(社)三原青年会議所は、1962年の創立以来「明るい豊かなまちづくり」の実現をめざし活動している団体です。

2005年に発表したVISION「三原の誇想 創力」では、誇りあるオンリーワンの輝くまち三原をめざして、市民・企業・行政ならびに各種団体が、それぞれの特徴や機能を活かし、協働でこのまちを創る仕組みが必要であると提唱し、常に大きな視点と長期的展望をもって市民の皆様と共に歩んでまいりました。

しかし、私達を取り巻く環境は、世界的な経済危機あるいは政権交代による政局の混迷など、依然として誰もが先行きが見えない混沌とした時代を迎えておりますが、その混沌とした時代をなんとかしないといけないと思う気持ちは、以前にも増して膨れ上がってきていると私は感じております。今まさに変革の瞬間であり、未来を切り拓くチャンスであると感じています。

しかし、なにかを変革しようとする時、またなにかを成し遂げようとする時には試練となる壁が、立ち塞がることもあります。その試練の壁に負けず、若さと行動力、熱い情熱をもってのりこえてゆかな

ければならないと思います。

その二つの思いを込めて本年度は、超克 変革の瞬間、今をのりこえろ! 未来を切り拓くために...

をスローガンに掲げ、地産地消に焦点をあてたまちづくりや、未来を担う子ども達に郷土三原を愛する心を育む環境づくりを行なう事で、誇りあるオンリーワンの輝くまち三原をめざし活動を行なってまいりました。

その成果はすぐに出るものではないかもしれませんが、本年度の活動が、未来の三原において「明るい豊かなまち」になるための一助となれば幸いに存じます。そして、来年度も今年度を超え、未来を切り拓いてゆけるよう「超克」し続けながら活動してゆく所存でございます。

一年間、誠にありがとうございました。三原市民の皆様へ、厚く感謝ならびにお礼を申し上げます。今後も(社)三原青年会議所の活動に、暖かいご理解とご支援を賜りますことをお願い申し上げます。



理事長 原 邦高

やっさもっさちゃんねる

今月号の放送予定日(三原テレビ放送)

	11/29日	30日	12/1日	2日	3日	4日	5日
7:30	○	○	○	○	○	○	○
9:30			○	○	○	○	
12:30	○	○	○	○	○	○	○
17:00							
20:00	○	○	○	○	○	○	○
22:30	○	○	○	○	○	○	○
24:30						○	○

MCAT

お問い合わせ先

(社) 三原青年会議所

〒723-0052 三原市皆実4-8-1 三原商工会議所内
TEL : (0848) 63-3515 / FAX : 62-1141

Eメール info@mihara-jc.com

HP <http://www.mihara-jc.com>

ホームページから
メールマガジンが登録できます

三原青年会議所

検索



←
携帯の方は、
こちらから
お問い合わせ
下さい。

■発行 (社)三原青年会議所

■編集 広報委員会